

広報あじす 毎月5日 発行
 お知らせ版 毎月20日 発行
 山口県吉敷郡阿知須町
 発行 阿知須町役場
 電話 4111番代 ☎754-12
 印刷 よしの印刷株式会社



頑張る豆剣士

県大会で優勝飾る

「剣をとっては日本一の…」
 いまから約三十年前のラジオ
 放送劇、赤胴鈴之助のテーマソ
 ングですが、阿知須町にも現代
 版赤胴鈴之助をめざす豆剣士た
 ちがいます。

第十三回山口県少年剣道錬成
 大会（県剣道連盟主催）が三月
 三日に小郡町体育館で開かれ、
 千二百人の小学生が参加しまし
 た。

試合は低学年（一、四年）と
 高学年（五、六年）の部の二つ
 に分れて行われ、低学年の部で
 阿知須積心館道場が優勝しまし
 た。

積心館道場の低学年はとくに
 成績がよく、去年の四月以降県
 内の大会はこれで五回目の優勝
 です。

同道場には現在小学生四十五
 人（うち女子七人）の会員がお
 り、毎週、火・木・土曜日の午
 後七時から九時まで、中学校の
 体育館で練習に励んでいます。

指導は砂郷三区の中村聡錬士
 六段のほか四人が当り、学年や
 男女の区別なく厳しく指導して
 います。

小さな児童も多く、防具の方
 が大きくて不似合いなものもい
 ますが、大きな声で気合いを入
 れながら練習に頑張っています。

優勝メンバーは次のとおり。

原田恒洋（阿小三）浜村修（阿
 小四）辻岡謙太郎（阿小四）白
 井博俊（船木小四）榊間卓（東
 岐波小四）

沢見茂樹

浜村

中村聡

白井

榊間

池村寛昭

原田

辻岡

桜のつぼみもふくらみはじめ、もうすぐ新学期です。今年の本町の新入学児童数は阿知須小学校七十四人、井関小学校三十三人です。新入学児をおもちのご家庭では、期待に胸をふくらませながら、何かと準備にお忙しいことでしょう。



入学準備のなかで忘れては

まず 家庭でしつけを ♥♥♥♥♥♥♥♥♥♥ 新入学児童の交通安全

ならないのがお子さんに対する交通安全教育です。

これまで比較的、家の近所で遊んでいた子どもたちも、通学するようになると行動範囲がグンと広がります。行き帰りはもとより、新しい友達の家遊びに行ったり……

ここで気をつけなければいけないのが交通事故です。お子さんへの交通安全教育は、家庭での「しつけ」の一つとして、ぜひ実行しましょう。お子さんを交通事故から守るために――。



物陰で遊ぶ傾向がある子どもは、自動車のそばやダ

これが子供だ！ 大人とは違う行動パターン

子どもは大人には考えられないような行動に出ることがよくあります。交通事故から子どもの生命を守るには、子ども特有のパターンを理解することが大切です。一般的な子どもの行動特性としては、次のようなことが挙げられます。

一つのことばに夢中になると周囲のことが目に入らなくなる



よしあしにかかわらず、大人や年上の子のまねをする



ボール箱の中に入って遊んだりすることが好きです。物陰などで遊ぶと、運転者などが気づかないことが多いのでたいへん危険です。

「危ないよ」「注意してね」といった抽象的な言葉ではよく理解できない

大人が、黄信号なのに走って渡ったりすると、子どもはまねをします。大人のルール違反は子どもの交通安全のしつけに悪い影響を与えます。

一応の交通ルールは理解できても、応用動作ができないことが多い
いつもの通学路では信号をきちんと守り、横断歩道を正しく渡れても、別の道路ではそれができないことが多い。



「飛び出し」はなぜ危いか
止まっている自動車の下や後ろで遊ぶのがどうして危険なのか言葉で注意するだけでなく、具体的に「現場」で教えましょう。

手をあげるとクルマは必ず止まってくれる――と
いったように物事を単純にしか理解できないことがある
車は急に止まれません。手をあげて道路を渡るように教えると、子どもは「手をあげれば

お母さんが道路の反対側にいるのを見つけたら、遊んでいたボールなどが車道にころがっていったりすると、車の通るのも忘れて走り出してしまうことがあります。

「交通安全」三つの誓い

阿小校に交通安全少年団誕生

阿知須小学校(常田泰雄校長)の全児童五百四十二人による交通安全少年団の結成式が三月九日、同校の講堂で行なわれました。式では、山口南ロータリークラブから立派な団旗が、また小郡交通安全協会から交通安全腕章がそれぞれ団のリーダーに贈られた後、児童長の大西賢司君の発唱で全児童が交通安全三つの誓いを唱和しました。

一、登下校は一列に並んでさつと歩きます。
二、道路を横断するときは左右をよく見ます。
三、自転車はきめられた場所で安全に乗りまします。

同校は五十九・六十の二か年、山口県教育委員会から交通安全教育の研究校としての指定を受け、「自ら考え進んで交通安全に取り組む子どもの育成」をめざして、校区全域で交通安全教育に取り組んでいます。



(写真は山口南ロータリークラブから団旗を受け取る児童代表)

各課からのお知らせ

役 場 4111
教育委員会 2022

住民課

有線 2132(福祉)
2135(戸籍)

国民年金保険料は

月六千七百四十円

国民年金保険料の掛金が四月から一か月六千七百四十円になります。定額よりさらに多くの年金を受けようとする人のためには「付加保険」制度があります。これは、さらに四百円を加えて払い込むことになり、受給者の増加や、年金支給額の増加に備えての保険料引き上げです。

国民年金制度は年をとったり、不慮の事故で障害者となった場合、あるいは夫を亡くして母子世帯となった人の生活の安定を図ることを目的としています。現在、県内でこれらの年金を受けている人は十六万四千人、町では八百九十五人です。この給付費用は保健料とその

積立金の運用収入、それに国の負担でまかなわれています。

保険料を前払いするとお得です

国民年金保険料を毎月納めることが面倒な人、または農業などの収穫期にまとまった収入のある人は、一年間の保険料を前払いすることができます。

保険料を前納しますと保険料は安くなります。

例えば、六十年四月から、毎月保険料を納める場合は、付加保険料を除くもので八万八千八百四十円ですが、一年間前納すると七万八千九百三十円になります。付加保険料を加えたものでは、八万五千六百八十円ですが前納すると八万三千六百十円になります。

加えて、そのつど納める手数料も省けることになり便利です。前納した人が、他の年金制度に入った、死亡したりしたと

きは、まだ経過していない期間の保険料は返済されます。納付の手続きなど、詳しくは、町住民課(有線二二三二)でおたずねください。

年金受け取り

四月十一日から

郵便局の窓口で

十二月から三月分までの福祉年金、障害福祉年金は四月十一日から阿知須郵便局で受けられます。必ず国民年金証書と印鑑をご持参ください。

児童扶養手当の受け取りも郵便局で

児童扶養手当および特別児童扶養手当が阿知須郵便局で受けられます。受けられる際には各々の手当証書と証書に捺印してある印鑑をご持参ください。

税務課

有線 2153

固定資産の課税

台帳を見せます

四月一日から二十日まで

あなたの所有される固定資産

についての課税台帳をお見せします。ことしは評価替えや地方税法の改正で四月になりました。

▽期間 四月一日から二十日まで(日曜日を除く)
▽時間 午前八時半から午後五時まで(土曜日は午前中)
▽場所 町税務課固定資産課係

保健衛生課

有線 2121

処理場の使用料は

受益者が半分負担

し尿の収集料金改訂

町内のし尿収集は、民間業者の公益社が担当していますが、四月一日からこの収集料金が変更になります。

現行は三十六リットル(一斗缶二杯分)が三百五十円ですが、これが四百十円になります。

町内で汲み取ったものは宇部市のし尿処理場を利用させてもらっています。この使用料はこれまで町が全額負担していましたが、四月から料金が引き上げられるため、半分を受益者が負担する方式に改めるためです。これまでの料金は五十四年に改め、その後、据置いていました。

し尿処理場の使用料として町が負担して宇部市に支払っていた額は、五十九年度だけで四百五十万円。

毎月第二火曜日
保健婦による健康相談

町では、保健婦による健康相談を去年から実施していますが、新年度も引き続き実施します。

お気軽にご利用ください。

▽日時 毎月第二火曜日、午前九時から十一時半まで

▽場所 町役場二階保健室

▽内容 病気の予防や日常の健康管理など

施設課

有線 2121

みんなで守ろう心の川を

四月は「河川美化月間」

四月は「河川美化月間」です。町内には井関川、土路石川と二本の二級河川(県管理)が流れています。この他にも小さな川がたくさんありますが、これらの川は私たちの心に安らぎを与えてくれます。

井関川にはつつじや桜など多くの木が植えてあり、これからきれいな花を咲かせて私たちの目を楽しませてくれます。これ

四月に狂犬病・予防接種 今後は年一回だけ

町では狂犬病の予防接種を四月一、二、三日の三日間、町内十九か所で行います。従来は年二回でしたが、法の改正で今後は年一回になります。

料金は予防注射料二千円、登録料二千四百円で合計四千五百円です。

この期間に受けられない場合は獣医師のところへ個別に接種することになりますが、その料金は五千円(注射・登録料)となります。

日程は次のとおり
四月一日(月)

岩上 岩倉公民館前 9:00
門松 且公民館前 10:00
河内 北方八幡宮前 11:00
源河 源河公民館前 13:00
引野 引野公民館前 14:00
仙在 中戸剛宅前 14:50
青畑 末広清宅前 15:40

四月二日(火)

沖の原 沖の原公民館前 9:00
赤迫 赤迫公民館前 10:00
野口 農協野口支所前 11:00
浜 木船公園前 13:00
北祝 白井昭祐宅前 14:40
南祝 松本酒店横 15:30

四月三日(水)

小南 小古郷公民館前 9:00
築地 漁業協同組合前 10:00
繩北 繩北集積所前 11:00
砂三 砂郷公民館前 13:00
浜表 浜表公民館前 14:30
飛石 町役場車庫前 15:20

教育委員会

有線 4892

'85おはようソフトボール

参加チーム募集

町教委ではおはようソフトボールの参加チームを募集しています。参加希望チームは三千元を添えて四月三日までに教委へ。

スポーツ少年団員募集



- 活動内容 バレーボール
- 活動日 毎週月曜日(午後六時~七時半) 水曜日(午後四時半~六時三十分) 土曜日(午後二時~五時)
- 場所 勤労者体育センター
- 団員会費 五百円(月額)
- 育成会費 五百円(月額)
- 主な行事 親子バレーボール大会・スキー教室・クリスマス会・夏季レクリエーション
- 入団資格 原則として小学四

阿知須

町内のスポーツ少年団は六団あり、多くの子どもたちが加入しそれぞれのスポーツを通じて、いろいろなことを学んでいます。各団では団員を募集しています。この機会に入団されてはいかがでしょうか。(敬称略)

- 活動内容 サッカー
- 活動日 火・木・土曜日(午後六時~八時)
- 場所 井関小学校講堂
- 団員会費 千円(月額)
- 育成会費 千円(月額)
- 主な行事 県大会・夏季合宿
- 入団資格 小学生・中学生
- 申し込み先 指導者 辻野純夫(電話二三三六)

小林寺拳法阿知須スポーツ少年団

- 活動内容 小林寺拳法
- 活動日 火・木・土曜日(午後六時~八時)
- 場所 井関小学校講堂
- 団員会費 千円(月額)
- 育成会費 千円(月額)
- 主な行事 親子サッカー大会・夏季合宿・鏡開き・焼肉会・お別れ会・その他
- 入団資格 井関小学区にすんでいる小学校三年から六年生までの児童
- 申し込み先 井関小学校(電話二〇五三)
- 指導者 古川修

阿知須柔道スポーツ少年団

- 活動内容 柔道
- 活動日 火・木曜日(午後六時~八時) 日曜日(午前九時~十二時)
- 場所 阿知須小学校講堂
- 団員会費 月額五百円
- 主な行事 合宿訓練(一泊二日)・清掃奉仕作業・各地試合参加・クリスマス会
- 入団資格 小学生男女
- 申し込み先 金本剛司(南祝電話二七五二)
- 指導者 中野新一郎

阿知須 積心館道場

- 活動内容 剣道
- 活動日 週三回(火・木・土)
- 場所 阿中体育館
- 育成会費 一人月額千五百円
- 主な行事 錬成大会および対外試合・夏のレクリエーション・クリスマス会・お別れ会
- 入団資格 小学生男女
- 申し込み先 中野博美(電話三三〇六)
- 指導者 藤井正伸

阿知須 少年野球クラブ

- 活動内容 練習および公式戦
- 活動日 水曜日(午後四時半~六時) 土・日曜日(午後一時半~六時)
- 活動場所 阿知須小学校
- 会費 月額二千五百円(育成会費を含む)
- 主な行事 入団式・水泳・親子野球大会・レクリエーション・クリスマス会・お別れ会
- 入団資格 小学生男女
- 申し込み先 西村安則(電話三五〇六)
- 指導者 藤井正伸

おしらせ



四月から午後五時

四月一日から役場の閉庁時間が三十分延長され、午後五時までになります。したがって、役場の執務時間は四月から九月末日までは午前八時三十分から午後五時までとなります。

役場の閉庁時刻

第二十九回町民運動会 五月十九日に開催予定

第二十九回町民運動会は、五月二十九日(日)に阿中校運動場で開催の予定です。

第二分団に新型の消防車を配備

最新型の消防自動車(ポンプ車)一写真が町消防団第二分団に。これは、第二分団がもっている消防車二台のうち一台は昭和四十年に購入したもので古くなったため、町が国の補助を受け八百八万円で購入したものの、新車はこれまでの消防車に比べボタンを押せば自動的に水をくみ上げるなど一段と性能がアップ。緊急の際にもいち早く消火活動に対応できるようにになりました。



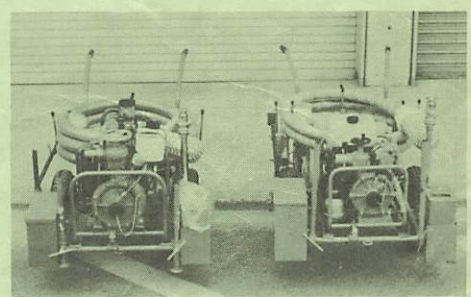
婦人防火クラブに持ち運びのポンプ

日本消防協会長から寄贈

浦(二台、二分団(井関)一台、三分団(岩倉・旦)一台の合計四台。このほか持ち運びできるポンプ車(可搬式)が合計三台です。

防火意識は家庭の主婦からと、昨年十月に阿知須町婦人防火クラブが結成されました。

これに伴ない日本消防協会長から婦人用軽可搬ポンプが二台同クラブに贈られました。(写真)現在、町婦人防火クラブは、西村澄子さん(砂三)を会長に二十人で結成されており、婦人の防火に対する意識の普及啓もう活動に努めています。



ポンプは役場裏の消防機庫に備えてあります。

三三八七 指導者 中村聡